

Week of October 20, 2024 - Is Your Life About God's Power? Small Group Lesson 5

知り合う

重要なことを自分の力や知恵に頼って達成しようとして、うまくいかなかった時のことを分かち合ってください。その経験から何を学びましたか?

聖句　第一 コリントの信徒への手紙 2:1-5（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

1 きょうだいたち、私がそちらに行ったとき、神の秘義を告げ知らせるのに、優れた言葉や知恵を用いませんでした。2 なぜなら、あなたがたの間でイエス・キリスト、それも十字架につけられたキリスト以外、何も知るまいと心に決めていたからです。3 そちらに行ったとき、私は衰弱していて、恐れに捕らわれ、ひどく不安でした。4 私の言葉も私の宣教も、雄弁な知恵の言葉によるものではなく、霊と力の証明によるものでした。5 それは、あなたがたの信仰が人の知恵によらないで、神の力によるものとなるためでした。

文脈を簡単にまとめてください。

学び

今日の聖句の以下のフレーズについて、質問に答えてください。

1. １節のパウロの言及する「神の秘儀」とは、何ですか？

2. 2 節で、彼はイエス・キリストを「十字架につけられたキリスト」と結びつけています。なぜ、これがメッセージの中心なのですか？（なぜこのことは、人の雄弁や知恵とは違うのでしょうか？）

3. 3 節で、彼は「衰弱、恐れ、ひどい不安」とありましたが、このことは、コリントの教会へのパウロの姿勢をどのように表しているのでしょうか？

4. 4 節に「霊と力の証明による」とあります。この意味は、何ですか？

5. 5 節で「あなたがたの信仰が人の知恵によらないで、神の力によるものとなるため」と述べています。これらの違いは、何でしょうか？

分かち合い

今週のメッセージにあるイラストレーションを共に考えてみましょう。

1. ジェットコースターのたとえは、うわべだけの信仰の危険性をどのように示していますか？

2. ぶどうの木のたとえは、キリストへの依存について何を教えていますか？

分かち合いましょう。

3. あなたはどのような時に、神の力ではなく、自分の力や知恵に頼ろうとしてしまいますか？

4. 「キリストにとどまる」ために、私たちが日々実践できることは何ですか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。